

会 議 録		令和 4 年12月15日作成	令和 8 年 3 月末日廃棄
会議名	京都府下京警察署協議会（令和 4 年度第 2 回）		
開催日	令和 4 年12月 9 日（金曜日）		
時 間	午後 1 時30分から午後 3 時30分までの間（ 120分）		
場 所	京都府下京警察署 講堂、道場		
出席者	内田会長、水谷副会長、末廣委員、高見委員、知公委員、酒井委員 野田委員、井上委員、富江委員、和田委員 （欠席 山田委員） 計10人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 自転車施策の現状と対策について 2 犯罪鑑識について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 協議 司会 副会長 (1) 諮問事項説明 自転車施策の現状と対策について～生活安全課長、交通課長 説明の後、警察署協議会委員が自転車シミュレータ、交通安全教育用 タブレットの体験 (2) 犯罪鑑識について～刑事課鑑識係長 鑑識活動の説明及び仮想現場における活動状況を見学した後、警察署 協議会委員がペットボトル等の指紋採取を体験 【委員】 自転車は日常よく利用しているが、自転車シミュレータを体験し、 改めて後方の安全確認など必要なことが理解できた。 自転車シミュレータはどこで使用されているのか。 【警察】 各種イベント会場や児童館などで使用して、安全走行を学んでもら っている。 【委員】 タブレットは何歳ぐらいから使えるのか。 【警察】 小学生以下の幼児でも使えるように工夫されている。		

会 議  
内 容

【委員】 下京警察署の鑑識係は何人勤務しているのか。

【警察】 係長と巡査部長 2 名の合計 3 名で勤務している。

【委員】 ひき逃げや重傷事故等の交通事故現場にも行くのか。

【警察】 交通事故に関しては交通鑑識が対応しており、刑事課の鑑識係は主に刑事事件で臨場している。

【委員】 専門職のようだが、ずっと鑑識業務を続けるのか。  
資格などもあるのか。

【警察】 警察職員という身分であり、昇任など人事異動がある。

犯罪鑑識をやりたいという希望を持った者が登用され、能力を向上させるための教養や訓練を常に行っている。

【委員】 資料採取された後の鑑定などもしているのか。

【警察】 各警察署の鑑識係員も指紋分類の訓練を行っており、識別する意識や能力を持ち、仕事を行っているが、鑑定については警察本部の鑑定官が行うことになっている。

【委員】 資料はたくさん取る必要があるのか。

【警察】 事件によっては相当広範囲な規制を行った上で、採取する必要がある。必要な証拠を逃さないため、たくさんの資料を収集している。

4 事務連絡

令和 4 年度第 3 回下京警察署協議会は、2 月中に実施予定である。

以上

## 第2回京都府下京警察署協議会の開催状況

